

団体名	歴史街道推進協議会						
事業名	日本文化体感プログラムを活用した留学生との文化交流事業						
実施期間	11月13日（月）～17日（金）・18日（土）						
場所	姫路市						
参加者数	外国人留学生	日本人学生	地域住民 (留学生以外の外国人)	地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む)	申請団体スタッフ	その他	合計
	17	8	1	1	3	3	33名

<実施内容>

中島記念国際交流基金の助成事業として姫路市で『日本文化体感プログラムを活用した留学生との文化交流事業 I N 姫路』を実施しました。

プログラムでは、日本の歴史文化とその特徴を講義で学び、本物の歴史文化に触れる体験を提供するだけでなく、日本の高校生たちと国宝で世界文化遺産の姫路城がある姫路を散策し、同様の体験をすることでお互いの文化的価値の違いを知り、相互理解を深めました。

今回の参加者は、留学生17名（インドネシア、中国、イラン、マレーシア、スウェーデン、コスタリカ、香港、バングラデシュ、パキスタン）、日本人大学生3名、高校生5名の計25名でした。

まず、参加する高校生、留学生には、オンデマンドで日本語版、英語版の講義を11月13日（月）～17日（金）の間で視聴してもらいました。講義の内容は、「日本文化の特徴について」および今回訪問する姫路城の事前学習として「日本の城」についての内容としました。

日本語版は40回、英語版は27回視聴されていました。しっかり視聴していただけたと感じました。

11月18日（土）、留学生・日本人大学生は、①新大阪駅、②兵庫国際交流センター、二か所の集合場所を指定して集合しました。そこからバスで姫路へと向かいました。高校生は、姫路駅で集合、電車で香呂駅へ、そこから徒歩で一つ目の見学箇所「日本玩具博物館」で留学生と合流しました。今回は、英語のガイドを希望する参加者、日本語のガイドを希望する参加者の2班に分け、それぞれ全国通訳案内士のガイドで見学を行いました。

日本玩具博物館では、館長や学芸員の方が、ポイント、ポイントで丁寧に解説してくださいました。コマをみんなで回したり、自分の国や住んでいるところの玩具を懐かしく見たり、和気あいあいと見学を行いました。

見学終了後、バスで姫路市内へ移動し、姫路市市民会館で昼食休憩を取りました。お弁当を食べる前に、「名前は？」「どこから来ましたか？」「一言、今回なぜ参加したか、今、ホットなことは何ですか」など、それぞれで自己紹介を行いました。

午後英語班と日本語班の2つに分かれて、姫路城の見学に出発しました。

最後に振り返りワークショップです。

母国の友達、家族に勧めたい「姫路の魅力」について、4班に分かれて話し合いました。

どの場所を選んだか、なぜその場所を選んだのかなど、皆で意見を出し合いました。

<記録写真>



日本玩具博物館を見学



姫路城で記念撮影



ワークショップ。みんなで振り返

<参加者からのコメント>

<p>アンドリュー・エイハーンさん（アメリカ）/AnRimsha Shakeelさん（パキスタン）/英語表記</p> <p>Nobody pressured anyone to speak Japanese and people were friendly even if you made a mistake, so it was a chance to practice Japanese without stress. Even if you used English, it was okay.</p> <p>I was encouraged that people were friendly with each and connecting with each despite differences, and everyone seemed open to talking and meeting new people.</p>	<p>The Japanese Toy Museum was very impressive. The staff was very friendly and helpful. The workshop at the end was also very informative.</p>
---	---

英語名称（英語版作成用）

団体名	Rekishikaido Promotional Council
事業名	Japanese culture experience Program Experience international interchange in Himeji